

2019.9.19 &lt;計2枚&gt;

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

オリンピック・パラリンピックを目指す学生・卒業生を応援  
立命館大学校友会が「激励金」制度を新設

立命館大学校友会は、本学学生や卒業生を対象とした「オリンピック・パラリンピック出場を目指す学生・校友への立命館大学校友会激励金」制度を新設し、2019年9月17日、立命館朱雀キャンパスで、支給対象者を代表してアーティスティックスイミング日本代表の乾友紀子選手(2013年経営学部卒業)に激励金を贈呈しました。

本学の卒業生で構成する校友会は、本年(2019年)設立100周年を迎え、記念事業の一つとして「校友会活動ビジョン」を策定しました。「校友会活動ビジョン」は、自らのボーダーを超え、チャレンジする学生・卒業生を応援することや、その活動を通して本学の価値向上に寄与することを目的としています。

本制度は、「校友会活動ビジョン」を具体化した取り組みの第一弾となる事業で、校友会の母校支援事業費を原資とする制度です。オリンピック・パラリンピックに向けて日々チャレンジする学生・卒業生を応援したいという思いで新設しました。

このたび、世界・国際連盟等が主催する大会に日本代表選手として派遣された学生・卒業生の中から26名の支給対象者を決定しました。対象者は校友会からの支援を受け、オリンピック・パラリンピックへの出場やメダル獲得を目指します。

■「オリンピック・パラリンピック出場を目指す学生・校友への立命館大学校友会激励金」

支給対象者:26名(詳しくは別紙をご覧ください)

給付金額:20万円

乾友紀子選手のコメント

村上健治校友会長、仲谷善雄総長をはじめ、立命館関係者の方々からたくさんのパワーをいただきました。東京オリンピック日本代表選手として、責任感と使命を果たし、メダルを獲得できるようにチャレンジしたいと思います。



乾友紀子選手(左)、村上健治立命館大学校友会長(右)

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和

TEL.075-813-8300 <http://www.ritsume.ac.jp/>

別紙

「オリンピック・パラリンピック出場を目指す学生・校友への立命館大学校友会激励金」支給対象者

<オリンピック>

競技	氏名
水泳*	乾 友紀子(卒業生 2013年経営学部卒)
陸上競技	河添 香織(卒業生 2018年政策科学部卒)
	山中 日菜美(卒業生 2019年経済学部卒)
	壹岐 いちこ(学生 スポーツ健康科学部 4回生)
	塩見 綾乃(学生 経済学部 2回生)
カヌー	藤嶋 大規(卒業生 2011年経営学部卒)
	新岡 浩陽(卒業生 2017年スポーツ健康科学部卒)
	棚田 大志(学生 スポーツ健康科学部 4回生)
ホッケー(男子)	田中 健太(卒業生 2013年産業社会学部卒)
	田中 世蓮(卒業生 2015年産業社会学部卒)
	大橋 雅貴(卒業生 2016年法学部卒)
	渡辺 晃大(卒業生 2019年経営学部卒)
	加藤 凌聖(学生 経営学部 4回生)
	藤島 来葵(学生 経営学部 2回生)
ホッケー(女子)	内藤 夏紀(卒業生 2014年文学部卒)
	一谷 奈歩(卒業生 2016年産業社会学部卒)
	浦田 果菜(学生 政策科学部 3回生)
柔道	大野 陽子(卒業生 2012年産業社会学部卒)
ボート	高野 晃帆(学生 スポーツ健康科学部 4回生)
	鈴木 伶奈(学生 経済学部 1回生)
ラグビー	藤井 健太郎(学生 経済学部 2回生)
セーリング	吉岡 美帆(卒業生 2014年経済学部卒)
トライアスロン	山本 康貴(卒業生 2019年産業社会学部卒)
	中山 菜々美(学生 経営学部 2回生)
レスリング	皆川 博恵(卒業生 2010年経済学部卒)

\*アーティスティックスイミング

<パラリンピック>

競技	氏名
水泳	江島 大佑(卒業生 2008年産業社会学部卒)

※2019年8月末時点